

研究の実施に関する情報公開

(受付番号 30)

岡山労災病院では、岡山労災病院倫理審査委員会の承認を得て下記研究を実施いたします。
関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2016年2月23日

研究課題：石綿関連肺がんの病理学的鑑別法に関する研究

■ 研究責任者

副院長 岸本 卓巳

■ 研究期間

承認後～平成30年3月31日まで

■ 対象者

2000年4月から2014年12月までの間に広島大学病院・岡山労災病院にて肺がんで手術を受けた方。

■ 背景

アスベスト（石綿）により悪性中皮腫が発生することはよく知られていますが、それと同数以上の肺癌が発生することは、比較的、知られていません。

■ 目的と意義

本研究では、アスベストとの関連が疑われる肺癌において遺伝子が高頻度に異常を来す領域を明らかにすることによって、個々の肺がんがアスベストによるものか否かを判定することを目的としています。

■ 方法

まず、広島大学病院・岡山労災病院のカルテから、「年齢」、「性別」、「職歴」、「胸膜プラークの有無」、「喫煙歴」、「病理番号」、「病理組織学的診断」、「病理組織学的所見」の情報のみを抽出し、この情報に基づいて対象とする標本を決定します。

次に、各病変のホルマリン固定パラフィン包埋標本を用いて

- 非腫瘍組織のアスベスト小体の計測：非腫瘍部の肺組織を溶解して、アスベストに由来するアスベスト小体の数を計測します。
- 肺がん組織の遺伝子の異常を蛍光標識したプローブを用いて明らかにします。
- 肺がん組織および非腫瘍部組織からDNAやRNAを抽出して、その構造異常や、発現異常

を明らかにします。

これらによって、アスベストによる肺がんの遺伝子の異常や発現の特徴を知り、個々の肺がんがアスベストによるものか否かを検討します。

※ この研究は、広島大学、がん研究会がん研究所との共同研究です。資料やデータの一部が、岡山労災病院へ提供されて解析されます。

※ 研究に試料を提供したくない場合は下記窓口にお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生じることはありません。

※ 当研究室が保有する個人情報の開示請求は下記窓口にお申し出ください。

■ 本研究に関する問い合わせの窓口の連絡先

岡山労災病院

副院長 岸本卓巳

〒702-8055

岡山市南区築港緑町 1-10-25

電話番号：086-262-9166

E-mail：nakisimt@okayamaH.rofuku.go.jp